

憲法改憲反対 市民過半数署名の結集にむけて

‘憲法守れ’の大きな世論をつくりだそう！！

九条の会・北九州憲法ネット結成5周年記念

憲法講演会

自民党は一昨年(2008年)の参議院選挙で歴史的な大敗をし、以後政権は危機的事態が続く。もはや「改憲」を口にできず、改憲路線は破綻していません。しかし、改憲路線は破綻していません。来年5月の国民投票法施行を前に、500万部のパンフ作成、47億円の国民投票制度準備予算の確保や総選挙マニフェストでは、「早期の憲法改正」を明記する動きなど改憲策動は続いています。

それだけでなく、海賊対処を名目にソマリア沖への自衛隊派遣や、暮らしを支える社会保障費の大幅カット、19万人を超える派遣切りなど、憲法破壊の「壊憲」が続いています。

改憲問題の現在(いま)を、おおいに学び、どう対抗するのか。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

2009年9月19日(土)

14時開会(13時30分開場)

会場：ムーブ2F大ホール

北九州市小倉北区大手町 11-4

講師：森 英樹さん

龍谷大学法科大学院教授

九条・生活を壊す「壊憲」にどう対抗するか(仮題)

—8・30総選挙で、どうなる、どうする9条—

(資料代 500円)

憲法講演会終了後、九条の会・北九州憲法ネット第6回総会を開きます。



森英樹龍谷大学法科大学院教授

森 英樹氏の略歴

1942年三重県生まれ。名古屋大学理事・副総長・教授を経て、現在龍谷大学教授。法学館憲法研究所客員研究員。

主な著書に、『憲法の平和主義と「国際貢献」』(新日本出版社、1992年)、『現代憲法講義』(浦部法穂らと共著、法律文化社、1993年)、『新版・主権者はきみだ』(岩波ジュニア新書、1997年)、『市民的公共圏形成の可能性』(編著、日本評論社、2003年)、『国際協力と平和を考える50話』(岩波ジュニア新書、2004年)、『国家と自由』(樋口陽一らと共編著、日本評論社、2004年)など。

九条の会・北九州憲法ネット

北九州市小倉北区田町 13-21 3F

Fax 093-591-5522

mail@kitaq-kenpou.net

URL <http://kitaq-kenpou.net/>